



スポーツ in はこだて

函館市体育協会総会



平成26年度の総会終了

函館市体育協会の総会は4月23日(水)午後6時から会場を竹葉新葉亭(湯の川町)で開催し、加盟団体の代表者40名出席のもと、平成25年度の事業報告や収支決算報告、新年度の事業や予算の審議が行われた。

新年度の事業として、各競技団体と連携を高めるため毎年開催している加盟団体との懇親会に工夫をしていきたいと提案があった。新年度は役員改選の年であり、新役員は次のとおり選任され満席なく終了した

会長 久保俊幸 副会長 本間俊三(留任)、近藤 健(留任)、絹野重治(新任)、小笠原勇人(新任)
理事 村田光弘(留任)、中西康久(留任)、杉浦公三(留任)、松本義雄(留任)、近藤良一(留任)、
 笹森武雄(新任)、柿崎利昌(新任)、米谷元捷(新任)、酒谷 實(新任)、鈴木利治(新任)、
 北山功悦(新任)、安藤裕樹(新任)、土田秀樹(留任 専務理事・事務局長)
 監事 吉岡 隆(留任)、市田悦雄(留任)

函館市体育協会競技普及貢献賞を受賞

連盟を支えたお二人にインタビュー



志村光一さん 77歳 函館市在住
(函館軟式野球連盟)

プロフィール

- ・函館軟式野球連盟に加入して36年
- ・理事、審判員、技術指導担当
- ・若手審判員の技術向上の指導
- ・現在、函館軟式野球連盟副会長

- Q 長く野球にかかわることが出来た秘訣は何ですか
A ・野球が好きであること、家族の協力があったこと
・チームが全道大会の出場権を獲得したとき選手と一緒に練習する楽しさ。
・教え子が尋ねてきて思い出を語ることが出来る楽しさは嬉しいです
Q 今まで楽しかったこと、苦しかったことの思い出とはどのようなことでしょうか
A ・試合に出て、初めてホームランを打ったとき(30歳の頃)です
・選手時代に用具は不自由で苦労しボールがなくなったりには草むらを1時間かけ探したとき
Q 若い選手や審判員に何を望みたい(言いたい)ですか
A ・古い人たちの良いところを見習ってほしい
・グラウンドや使用する用具を大切にする
・家族の協力に感謝する気持ちを持ってほしい



西谷健吾さん 69歳 函館市在住
(函館ソフトテニス連盟)

プロフィール

- ・函館ソフトテニス連盟理事長8年間経験
- ・ジュニアスクールを立ち上げる
- ・選手強化、若手役員の育成
- ・函館ソフトテニス連盟元副会長

- Q 長くソフトテニスにかかわることが出来た秘訣は何ですか
A ・中学時代よりソフトテニスをしてきたが、沢山の仲間がいることが選手や役員を続けることが出来、会員の皆さんに協力してくれたことです
Q 今まで楽しかったこと、苦しかったことの思い出とはどのようなことでしょうか。
A ・ソフトテニスは2人で組んでプレーするのが基本であるので友人は多くいまだに続いていること
・高校時代に全道大会の決勝で敗れたときの悔しさ
・練習で日没まだ練習したこと(暗くなってボールにコモリが付いてきた)などの経験です
Q 若い選手や審判員に何を望みたい(言いたい)ですか
A ・選手にはラリーを続ける大切さを知って欲しい
・メンタル面を大切にして、指導者を信じて練習に励むことが大切
・審判員はボランティアの気持ちが大切である

インタビューを終えて、若い頃は選手で活躍し、その後はコーチや監督、連盟の役員の任務を終え、それぞれの立場で責任を果たしたご両人はのスポーツに対する情熱や仲間との絆が深く、家庭の協力があり健康であることが長く続けることが出来たと思うのです。お二人とも野球を愛し、ソフトテニスを愛する温厚なお二人でした。

「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を開設

暴力行為は許されるものではなく社会問題となり報道されたことは極めて大変残念なことです。

函館市体育協会は、スポーツにおける暴力行為等が発生した場合に適切、誠実に対応し速やかに解決するため協会内に相談窓口を設け平成26年4月1日から施行することになりました。

相談内容の範囲

- ・暴力行為(バイオレンス)に関すること
- ・セクシュアルハラスメントに関すること
- ・パワーハラスメントに関すること
- ・ドーピング違反に関すること
- ・不適切な経理処理に関すること
- 問題等が発生した場合ご相談ください

函館市体育協会 加盟競技団体 紹介

函館水泳協会

函館水泳協会は各スイミング競技クラブ、健康スポーツ団体や指導者団体など、児童から高齢者までの幅広い層の多様な種目を実施する団体をかかえ、道南地域の水泳競技大会や水泳行事、全道大会役員・指導員の派遣や各資格取得・更新事務などの事業を統括している。

当協会は平成28年に創立100年を迎える団体で、その歴史と伝統を受け継ぎながら、更に時代に即応した新しい組織作りを目指し努力している。各スイミングクラブとの壁を越えて実施される選手の合宿強化練習は優秀選手の育成に成果を挙げている。また、青函交流、高体連、中体連、マスターズ大会など開催により選手の交流、親睦、向上心の育成を図っている。各チームの指導の成果が実り全道・全国大会では上位に進出する選手が出るようになった。



ジュニア選手強化合宿

協会としては、いつかはオリンピック選手が育ち世界で活躍することを願い事業を展開していきたい。



高体連全道水泳大会



寺川 綾・上田はるか・加藤ゆか選手との水泳教室

函館テニス協会

近年、世界のトップ選手として錦織圭選手が素晴らしい活躍したり、一度は引退したクルム伊達公子選手は年齢を感じさせないプレーとベテランのテクニックにより若い選手を相手に好戦している姿勢は感動し、刺激を受けずにいられません。



【函館の短いテニスシーズン充実させるために】

テニスは幼少期からシニアまで幅広い世代と一緒にプレーできる数少ない競技のひとつではないでしょうか。当協会の会員も競技会はもちろんのこと、健康維持や、趣味としてさまざまな年代の方々が会員となり大会や交流会の参加など積極的に活動を行っています。

最近では、年齢を問わず、全道大会や全国大会で活躍し全国優勝する選手も増え、一般の競技者に大変良い刺激となっています。

屋外スポーツであることから北海道では約半年間の短い期間ですが、ジュニアの育成や大会運営、交流会等、会員のバックアップを今後も行なっていきます。

※掲載記事は競技団体より提供されたものです

お知らせ

函館市体育協会のホームページ開設

平成26年4月よりホームページを開設しました。

サイトの記事は体育協会の沿革から年間の事業計画、各種申請書、年間3回発行の広報紙、フォトギャラリー等、内容は充実したものとなっています。今後は各加盟団体の活躍状況などを掲載し、さらに充実するよう検討しています。皆さんからの情報も大いに提供していただきたいと思います。

<http://www.hakodate-taikyo.com/>

青函対抗夏季大会の日程について

今年度、第51回青函総合体育大会夏季大会の日程は集約日が7月20日(日)で函館開催です。

開催する競技団体はそれぞれ準備してください